

議 事 要 旨

会議名	第 26 回 町田市子ども読書活動推進計画推進会議		
日時	2024 年 1 月 30 日 (火) 14 : 00～15 : 30	場所	中央図書館 ホール
出席者	高橋委員 保高委員 松井委員 長尾委員 福田(比)委員 福田(有)委員 菊地児童青少年課長 香月子育て推進課長 近藤教育総務課担当課長(教育総務課長代理) 安本指導主事(指導課長代理) 中嶋図書館長 【事務局】本郷担当課長 中川企画・地域支援係係長 山田サービス係担当係長 吉田主任 廣瀬主事 屋代主事	欠席者	吉成委員 梶野委員 櫻井委員
項目	議 事 内 容		
◎会議初め	<p>(本郷担当課長)</p> <p>定刻となりましたので、只今から、第 26 回 町田市子ども読書活動推進計画推進会議を開催いたします。</p> <p>本日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。議事に入る前に、事務局から 3 点お知らせします。</p> <p>初めに、委員の一欠席及び代理出席についてお伝えします。</p> <p>本日は 11 名の委員の方にご出席いただいております。</p> <p>吉成委員、梶野委員、櫻井委員、教育総務課長 高田委員、指導課長 大山委員が欠席となりますが、高田委員に代わり近藤担当課長、大山委員に代わり安本指導主事に、それぞれご出席いただいております。</p>		
◎資料確認	<p>～ 資料確認 ～</p> <p>また、教育委員会から委嘱した委員の方につきましては、机上に委嘱書を配布させていただいておりますので、合わせてご確認ください。</p> <p>最後になりますが、議事要旨作成のため、本日の会議内容を録音させていただきますので、ご意見やご質問をする際は、委員名を言ってから発言をしていただきますよう、お願いいたします。</p> <p>議事要旨は後日、図書館ホームページに掲載する予定であります。</p> <p>ご自身が発言した箇所について委員名が出ることとなりますので、ご了承ください。</p> <p>事務局からのお知らせは以上となります。</p>		

<p>◎図書館長挨拶</p>	<p>(本郷担当課長) それでは、開会にあたり、図書館長中嶋からご挨拶させていただきます。中嶋館長お願いいたします。</p> <p>(中嶋図書館長) みなさん、こんにちは。町田市立図書館長の中嶋でございます。 本日はお忙しい中、「第26回 町田市子ども読書活動推進計画推進会議」にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。 本日の会議から、新たな任期の委員の皆様と共に会議を進めることとなります。初めてお会いする方もいらっしゃいますが、子ども読書活動の推進にお力添えをいただければと思います。前期に引き続いて委員になられた方も、どうぞよろしくお願ひします。 また、2025年10月末までの委嘱書をお手元にお配りしておりますので、後ほどご確認いただければと思います。 さて、町田市立図書館における2023年度下半期の話題といたしまして、高校生から25歳までの方を対象に、図書館でやってみたいことを企画・運営する「図書館プランナー（イベントボランティア）」の募集を9月から開始しました。 11月から活動を始め、現在は月に2回、応募していただいた14名の方が、図書館でやってみたいことの実現に向けて、話し合いをしながら活動をしています。 また、2025年度から始まります、「第五次町田市子ども読書活動推進計画」につきましても、引き続き策定に向けて、関係部署と調整をしながら、進めております。進捗についてはこの後、事務局からご報告させていただきます。 最後になりますが、本会議は色々な関係者が一同に会する貴重な場です。本日は新しい委員の方にも、ご出席いただいておりますので、さまざまなご意見や情報交換・情報共有を行っていただき、有意義な会議になればと思います。 本日はどうぞよろしくお願ひします。</p>
<p>◎委員紹介</p>	<p>(本郷担当課長) 中嶋館長ありがとうございました。 先ほどの館長挨拶の中でも申し上げたとおり、本日から新たな任期の委員の皆様と共に会議を進めてまいります。 本日が最初の会議となりますので、資料1の委員名簿に沿って、お一人ずつ、お名前と所属団体をおっしゃっていただき、簡単に自己紹介をお願いします。 それでは、高橋委員から順にお願いいたします。</p> <p>(高橋委員)</p>

南成瀬小学校で図書ボランティアの代表をしています、高橋晃代です。図書館ボランティアを始めたのは、4、5年前からになります、代表になったのは今年が初めてです。お話できることは少ないとは思いますが、皆さんのお話を聴いて、勉強できたらなと思います。よろしくお願いします。

(松井委員)

町田市法人立保育園協会の代表として参りました、なごみ保育園の園長をしております、松井と申します。今回、初めての参加になりますので、右も左も分からない状態ですので、色々とお話いただきながら、やっていきたいと思っております。よろしくお願いします。

(長尾委員)

おはなしポケットの長尾と申します。よろしくお願いします。60代～80代が所属しています。おはなしポケットは、中央図書館、木曾山崎図書館、忠生図書館でおはなし会を開いています。小さい子は、2か月くらいの子から、大きい子は就学前の子へ、物語や絵本の読み聞かせ、わらべ歌などを行っています。初めてなので、分からないことも多いですが、よろしくお願いします。

(福田(比)委員)

鶴川第三小学校の図書の指導員をしております、福田です。指導員を始めてから、10年近くになりまして、私ともう一人の指導員で、週を半分に分けて、指導をしています。子どもたちが楽しんで読書ができる環境を作ろうという思いで、続けてきました。この会議が、どう活きるのかが、ピンとこないまま参加させていただいたところがあるので、意見が活かされるようにしていきたいなあと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

(福田(有)委員)

町田市立図書館協議会の代表として参りました、一般社団法人つるかわ子どもこもんずの代表理事をしております。どうぞよろしくお願いいたします。2018年1月より、鶴川で無料塾を始めまして、7年目に入りました。そして、途中2021年から学校に行かない子どもたちを対象にした、無料のフリースクールを運営して2年度目になりました。子どもたちと常日頃接しておりますが、今の子どもたちは本は読みません。おすすめ本を紹介する機会などを設けておりますが、今はもうスマホとパソコンで、みんな情報量がいっぱいです。特にフリースクールの方では、学校から離れている子たちというのは、読んだり・字を書いたりするということから、すごく離れてしまっています。そういう状態の子たちに、読んでとか書いてと言っても無理です。まず、子どもたちと信頼関係を作ってからがスタートだと思いながらやってきた2年です。日曜日に、子どもたちとイベントに出た時に、2年間付き合ってきたら、一度も字を書くところを見たことがない子どもが、

看板をマジックで書いてくれました。いろいろなカードを出していくということが、子ども支援に非常に大事だということを、つい先日思いましたので、この会議で勉強させていただきまして、活動に活かしたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

(菊地委員)

児童青少年課長の菊地と申します。児童青少年課は、子どもセンターとか子どもクラブとか、そして子どもの保育ということで、学童の保育クラブというのも持っております。また、冒頭中嶋館長からもお話がありましたが、子どもの参画とか子どもにやさしいまちづくりというものも進めております。子どものやりたいことを具体化させるということを行っています。来年の5月には、条例の施行に合わせて、広報を若者がジャックして、広報を若者が書いていくという取り組みも行います。一人ではできない取り組みですので、そういったことにつながれば良いと思います。今日はよろしくお願いいたします。

(香月委員)

子育て推進課長の香月と申します。どうぞよろしくお願いいたします。子育て推進課は、公立保育園を担当しております。保育園は、0歳から入り始めるところですが、本と接する始まりになるところかと思しますので、情報交換をさせていただければと思います。

(近藤担当課長)

教育総務課の担当課長をしております、近藤と申します。本来であれば、課長の高田が委員ですが、代理で出席させていただいております。貴重な機会だと思いますので、楽しみにしております。教育総務課は、小中学校の図書館の蔵書整備を担当させていただいていて、主に蔵書数の確保だったり、古い本を廃棄して新しい本に変えるようなハード面の整備で、小中学生の読書活動の推進に少しでもお役に立てればと思い、活動しております。本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

(安本指導主事)

町田市教育委員会指導課指導主事の安本です。本日は、課長の大山の代理で出席しております。主に、学校の図書館を担当している先生方や学校図書指導員の方への研修を企画しております。読書活動がこれまで以上に充実したものになるように考えているところでございます。よろしくお願いいたします。

(保高委員)

小山田中学校 PTA 会長の保高と申します。図書室の先生とお話させていただいたりとか、中学校の朝読書の図書委員の生徒さんと話をさせていただいたりとかしています。どうかよろしくお願いいたします。

(本郷担当課長)

ありがとうございました。

改めまして、委員の皆様、どうぞよろしく願いいたします。

(事務局)

では次に、委員長及び副委員長の選任に移りたいと思います。

委員長と副委員長は、町田市子ども読書活動推進計画推進会議設置要領 第5条により、委員の互選により定めることになっています。

まずは委員長の選任になります。前回まで、図書館ボランティアの委員の方に委員長としてご尽力いただきましたが、前回の会議をもって委員を退任されました。

どなたか委員長に立候補したいという委員の方は、いらっしゃいますか。

いらっしゃらなければ、事務局から1つ提案させていただきたいのですが、よろしいでしょうか。

新たに委員になられた方も多くいらっしゃいますので、今期につきましては、図書館長でもある中嶋委員に委員長をお願いしようと思っておりますが、いかがでしょうか。

～ 異議なし ～

それでは中嶋委員長、よろしく願いいたします。

続きまして、副委員長の選任になります。

どなたか副委員長に立候補したいという委員の方は、いらっしゃいますか。

事務局から再度提案させていただきます。

立候補される方がいらっしゃらなければ、長く委員としてご尽力いただいている、福田比呂子委員に副委員長をお願いしようと思っておりますが、いかがでしょうか。

～ 異議なし ～

ありがとうございます。

それでは今期の委員長は、中嶋委員、副委員長は、福田比呂子委員をお願いしたいと思いますですが、皆さんよろしいでしょうか。

～ 異議なし ～

それでは、よろしく願いいたします。

事務局からは以上になります。それでは、次の議事からは、中嶋委

員長にお願いしたいと思います。中嶋委員長、よろしくお願いします。

◎議題 (1)

(中嶋委員長)

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。

本日は、議事 2 つと情報交換の時間を設けておりますので、ご説明やご質問などは、簡潔にお願いします。

それでは、議事(1)【「第四次町田市子ども読書活動推進計画 2023 年度前半期取組状況及び 2024 年度取組予定」について】、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

本会議では年度内に 2 回、「第四次町田市子ども読書活動推進計画」に掲げている各課の取組項目の取組状況について、報告をしております。

本日は、2023 年度前半期の取組状況や評価について説明させていただきます。

では、お配りしております、資料 2-1 (目次) をご覧ください。

最初に、基本目標ごとの説明と代表的な取組項目を幾つかご紹介します。その後、前半期の取組状況や評価の総括をご報告させていただきます。なお、項目ごとの個別説明については、事前に同様の資料をお送りしていること、この後にも議事が控えていることでもありますので、割愛させていただきます。

また、基本目標ごとの説明の後にも、質問やご意見などがありましたらお受けいたしますが、このあとの進行もありますので、ご質問やご意見は簡潔にさせていただきますよう、ご協力の程よろしくお願いいたします。

それでは、「基本目標 I」について、ご説明いたしますので、資料 2-1 の 5 ページと 6 ページをご覧ください。

●1-1 図書館でのおはなし会 (図書館)

2021 年度の 10 月から、中央図書館でのおはなし会を再開しています。2023 年度は定期的に行うことができるようになりました。2024 年度も、このように引き続き開催していければと思います。

また、6 月・10 月に全館の児童担当者にお集まりいただき、児童サービス全般についての打合せをしています。

ボランティア懇談会につきましては、ボランティアの皆様の取組を、書面でお伝えさせていただくことを、しっかりと書かせていただいています。質問事項につきましては、館内でお受けするようにさせていただいていますので、開催は見送らせていただいています。

●1-2 「子育てひろば」でのおはなし会（子育て推進課）

おはなし会を主とした子育てひろばを124回開催しました。2024年度につきましても引き続き実施していきます。

●1-3 学童保育クラブでのおはなし会（児童青少年課）

中央学童保育クラブ及び35の指定管理施設において、毎月1回以上、おはなし会を実施しました。2024年度につきましても、同様の活動を考えています。

●1-4 子どもセンターでのおはなし会（児童青少年課）

子どもセンター6ヶ所にて、毎月1回から2回程度、おはなし会を開催しています。2024年度につきましても、同様の活動を考えています。
また、図書館にも協力していただき、夏のおはなし会も開催しています。

続きまして、基本目標Ⅰの2023年度前半期の取組状況及び評価の総括について、ご報告いたします。

「基本目標Ⅰ」は、本と出会うきっかけ作りとして、子ども向けのおはなし会や読書普及のイベント実施などになります。

前半期の各取り組みの自己評価は16項目のうち、A評価が1つ、B評価が14、C評価が1つでした。

取組状況として、図書館では、学校からの図書館見学を多く受入れ、子ども向けのイベントなど、多く実施することが出来ました。

また、子どもセンターなどでも、おはなし会を前年度と同じように実施できたため、B評価が多くなったと思われます。

項目17（各校特色のある読書活動）は、前半期までに実施できていないため、C評価となっています。

「基本目標Ⅰ」の2023年度前半期の取組状況については、以上です。

次に、資料2-2をご覧ください。

「基本目標Ⅰ」●1-1 図書館でのおはなし会（図書館）

事前にいただきました質問について、担当課（図書館）から回答いたします。

2024年度に関しては、わずかでもボランティアの方のご負担を減らしていきたいと考えて書面で開催することに変更しました。今後については、ボランティアの方々のご意見を伺いながら検討します。

(中嶋委員長)

事務局から説明がありました、「基本目標Ⅰ」の取組状況などについて、ご質問やご意見のある方はいらっしゃいますか。

続きまして、基本目標Ⅱについて、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

続きまして、基本目標Ⅱについて、ご報告させていただきますので、資料 2-1 の 11 ページをご覧ください。

●2-7 学校図書館の蔵書整備（指導課）

図書を選定については、学校の図書担当の教員が十分理解しておく必要があります。2023 年度は、悉皆研修で実施した学校図書館担当者研修会で説明することができました。

●2-7 学校図書館の蔵書整備（教育総務課）

学校規模に応じた予算配当を行いました。学校図書館図書標準の達成ができています。

また、町田市立学校図書館図書廃棄規準の検討を進めています。2024 年度策定を目標にしています。今後も各校の学校図書館の蔵書数や学校図書館図書標準の達成状況を確認していきます。

●2-8 学校図書館支援貸出（図書館）

さるびあ図書館で行っている事業になります。補助教材として、図書館で選書しているものになります。2023 年度前半期におきましては、小学校が 30 件、中学校が 2 件の計 32 件、1,150 冊の貸出を行いました。

続きまして、基本目標Ⅱの 2023 年度前半期の取組状況及び評価の総括について、ご報告いたします。

「基本目標Ⅱ」は、図書資料の充実、学校図書館の蔵書や市立小中学校への図書貸出支援サービス、読書イベントや読書活動に関する情報発信などになります。

前半期の各取り組みの自己評価は 15 項目中、A 評価が 2 つ、B 評価が 13、C 評価を付けた取り組みはありませんでした。

取組状況として、図書を充実に向けて、学童保育クラブ、子どもセンターでは蔵書を増やし、各図書館で行われるおはなし会や講演会などのイベント情報を多く発信することが出来ました。

各取り組みを概ね実施することができたので、B 評価が多くなったと思われます。

「基本目標Ⅱ」の 2023 年度前半期の取組状況については、以上です。

(中嶋委員長)

事務局から説明がありました、「基本目標Ⅱ」の取組状況などについて、ご質問やご意見のある方はいらっしゃいますか。

(福田比呂子委員)

総括のところ、A評価B評価C評価とはどういうものでしょうか。

(事務局)

A：予定以上に取組めた、B：予定通りに取組めた、C：予定よりも取組めなかった、という形で各課が評価しています。

(福田比呂子委員)

A、B評価については、維持できるように継続してやっていくもので、C評価は改善の余地があるから、A評価B評価になるようにやっていくということでしょうか。

(事務局)

そうです。この取組状況は、2023年度前半期のものになりますので、後半にAやBになることはあり得ます。

(福田比呂子委員)

1-17がC評価になっていますが、具体的にどういうことをなされたのでしょうか。

(安本指導主事)

学校図書館担当者研修会を計画していると記載していますが、1月に木曾中学校の学校図書館を会場として、研修会を実施したところです。その中で、学校図書指導員の方々同士で、自分の図書館の情報共有する時間を設けました。その情報を持ち帰っていただいて、さらなる学校図書館の整備に取り組んでいただきたいと思います。

(福田比呂子委員)

鶴川第三小学校のもう一人の指導員が、とても勉強になったと言っていました。

(中嶋委員長)

最後に、基本目標Ⅲについて、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

最後に、基本目標Ⅲについて、ご報告させていただきますので、資料 2-1 の 13 ページをご覧ください。

●3-2 新任教諭への図書館研修（指導課）

今年度学校に配置されて教員が 1 年目の先生方へに対して、年間 10 回集合研修を実施していますが、その中の 1 月の研修につきまして、図書館の職員を講師として招き、図書館の活用の仕方などを研修テーマとして実施いたしました。

●3-4 保護者向け絵本の読み聞かせ講座の実施（図書館）

「絵本の読み聞かせ講座～基礎編」を 6 月に 2 回、11 月に 1 回開催しました。2024 年度は、どのような講座を行うのかを担当者間で話し合います。

続きまして、基本目標Ⅲの 2023 年度前半期の取組状況及び評価の総括について、ご報告いたします。

「基本目標Ⅲ」は、学校図書に関わる人への研修や保護者等への講座、読み聞かせボランティアの育成などになります。

前半期の各取り組みの自己評価は 6 項目中、B 評価が 5 つ、C 評価が 1 つで、A 評価を付けた取り組みはありませんでした。

前半期の取組状況として、学校関係者への研修実施や保護者・ボランティア向けに行った講座を実施することが出来たため B 評価が多くなったと思われます。

項目 2（新任教諭への図書館研修）は、1 月に研修を実施しました。そのため、前半期の取組評価としては C 評価となります。

引き続き、関係団体や学校関係者と連携しながら、取り組みを充実させていくことが課題だと思われます。

「基本目標Ⅲ」の 2023 年度前半期の取組状況については、以上です。

(中嶋委員長)

事務局から説明がありました、「基本目標Ⅲ」の取組状況などについて、ご質問のある方はいらっしゃいますか。

よろしいでしょうか。

全体を通して、何か意見等ございますでしょうか。

(長尾委員)

1-7 は、2024 年度から廃止ということなんですか。また、何故廃止されたのでしょうか。

(事務局)

こちらは2023年度から廃止となっております。検診を行っている間に読み聞かせを行うという事業でしたが、コロナ禍で検診の呼び出し方法を変えたところ、待ち時間が無くなったため、行わなくなりました。待ち時間が無くなったため、保護者の方からは好評です。

(福田比呂子委員)

鶴川第三小学校は、2026年度に別の学校と合併することになっています。鶴川第三小学校は、図書室と絵本室があるので、図書と絵本はどのようなだろうと心配で、前回の会議で質問したところ、検討中ですとお答えいただいたんですが、その検討内容が具体的になっているのかについて、教えていただきたいです。

(近藤担当課長)

現在、統合に向けて、図書に限らず物品について、何を持って行って、何を捨てるのか等の準備を始めているところです。図書購入のための費用については、統合校も他校と同様に確保しております。今後は統合先と統合元両校の学校同士で調整し、今何を持っていて、統合に向けて何を残して捨てていくのかということを進めていこうかなど準備を進めているところです。

(中嶋委員長)

他になれば、報告書(案)はこれで確定ということでしょうか。

～ 異議なし ～

それでは、確定といたします。

◎議題(2)

では、続きまして、議題(2)【「第五次町田市子ども読書活動推進計画の策定状況」について】に、移ります。事務局から説明をお願いします。

(事務局)

「第五次町田市子ども読書活動推進計画の策定状況」について、説明いたします。

まず、本日はこの会議までに2回の策定委員会と作業部会が行われましたので、その内容をお伝えいたします。委員の皆様には、現在の計画の策定状況をご確認いただき、足りない視点や気になる内容等がございましたら、今後の検討の参考にさせていただきますので、ご意

見をいただければと思います。

この説明後に質問・意見をお受けいたしますが、後日メールでお送りいただいても結構ですので、本日は計画策定状況をご理解いただければと思いますので、よろしく願いいたします。

改めて、先ほどもこの子ども読書活動推進計画の進捗状況を確認いたしました。初めての方もいらっしゃると思いますので、簡単に計画についてお伝えいたします。

この計画は国の「子どもの読書活動の推進に関する法律」というものに基づいて、子ども読書活動の推進のために作成しております。国と都道府県もこの法律に基づいて計画を策定していますので、それらを踏まえて区市町村は検討を行うというかたちになります。

前回のこちらの会議では、現在の第四次計画が2024年度で終了するため、2025年度からの第五次計画を策定する必要があること、策定委員会や作業部会を立ち上げ検討を行うこと等をお伝えいたしました。

スケジュールとして資料3-1をご覧ください。四角で囲っている部分が今回の推進会議の部分になります。来年度の会議においても計画の状況をお伝えしていきますので、その都度ご意見をいただければと思います。

続きまして資料3-2「計画骨子と視点について」をご覧ください。現行の第四次計画を引き継ぐかたちで、第五次計画の基本理念・基本目標を定めることを考えております。計画の体系としては、まず、基本理念があり、その下に基本目標として3つの目標を置きます。基本目標は大きく言いますと、「きっかけ」「環境」「人材」となっております。

第四次計画からの変更点になりますが、基本理念については、「自ら進んで本を読む子を育てる」でしたが、検討する中で、「本」という表現について媒体はどうかという議論があり、紙媒体の印象を与えることから、「本を読む」という言葉を「読書」といたしました。

基本目標につきましては、一部文言の整理を行っております。

また、今までの計画には、基本理念・目標がどのような視点で立てられたのかという説明がありませんでしたので、今回はこのように、計画に含まれていることなどを、視点として表しました。計画の体系としては基本目標Ⅰ～Ⅲごとに、取組をグループにわけてぶら下げたていくかたちになります。

続きまして資料3-3「第五次子ども読書活動推進計画取組一覧(案)」をご覧ください。実際に取組を加えたものになります。文言等につきましては、今後調整をさせていただければと思います。

全体として中学生が読んで分かるような文言と書き方にしたいと思っています。また、用語や難しい言葉には注釈をつけようと考えています。

では、一覧表の説明になります。取組は、統合したものや、事業見

直しなどのためいくつかの取組は掲載されていませんが、基本的に第四次計画の取組を継続して掲載しています。

第五次計画から新たに加わったものについては、取組グループは基本目標Ⅱの「本と出会える場所」になります。

取組は「新規」の表示がある網掛けがついている部分が新たに加わったものになります。上位計画である「教育プラン24-28」に掲載されている取組は、原則掲載することとしましたので、新規取組については、教育プランに掲載したものを中心に増えています。

変更点としては、取組グループ・取組の名称を分かりやすく変更した点と、基本目標Ⅰの「ブックリストの作成・配布」の「赤ちゃんにおすすめの絵本の紹介」を周知活動のグループから変更した点になります。

そして、資料3-4「成果指標」をご覧ください。この計画は法律等で数値目標をうたっていないことから、計画として取組ごとの数値目標がありません。進捗状況の確認は、本日のように年度ごとに各課に取組目標を決めていただき、達成状況を自己評価しているかたちです。

今回の第五次計画では、計画全体としての進捗状況・方向性が分かるように、計画の成果指標を設定したいと思います。指標としては、東京都の調査を基に、「本を読むことが好きな子どもの割合」と「1か月に本を1冊も読まない子どもの割合」としました。「本を読むことが好きな子どもの割合」は選択肢が「好き」「どちらかといえば好き」「どちらかといえば嫌い」「嫌い」のうちの「好き」の部分だけの割合を示しています。全体として読書好きの子を増やして、不読率を下げるイメージになります。

また、計画記載の各取組を推進すると「本を読まない子ども」の割合が減るという相関関係が弱い取組もあるように思える。との意見も話し合いの中でありましたが、一つ一つというより、計画全体で目指す方向として捉えていただければと思います。

駆け足で現在までの策定状況の報告をさせていただきましたが、ご意見をいただければ、計画を検討する上での参考とさせていただきます。この場では気づかなかった点等ございましたら、2月14日までにご意見を、メールで企画・地域支援係までお送りいただければと思います。メールアドレスは次第の下段にございますので、ご確認ください。よろしく願いいたします。

説明は以上となります。

(中嶋委員長)

先ほど、事務局から説明がありました、第五次町田市子ども読書活動推進計画の策定状況について、ご質問やご意見のある方はいらっしゃいますか。

◎情報交換

よろしいでしょうか。

他に気づいた点等がありましたら、2月14日(水)までに、次第下段にあります企画・地域支援系のメールアドレス宛にお送りいただければと思います。

では、事務局は引き続き、次回の会議でも、策定状況の報告をお願いします。

続きまして、情報交換になります。

今回は、「自分たちが行っている読書活動」についてお伺いしたいと思います。

今期の本推進会議委員の多くは、新しく委員になられた方になります。

それぞれの所属する団体等で行っています、読書活動に関することについて、この場で共有できたらと思っております。

ご意見がある方がいらっしゃいましたら、挙手と委員名を言っていただき、発言をお願いします。

(高橋委員)

私たちは、保護者のボランティアということで、自分の子どもが卒業したら、卒業という形になります。期間限定ではありますが、自分の子どもや他のお子さんも見ながらボランティアをしています。コロナ禍でだいぶ活動が減ってしまっていますが、1クラスに保護者が一人入りまして、各々選んだ本を読み聞かせしています。現在、12名(お父さん1名)が所属しています。お母さんならではだったり、お父さんならではの迫力のある読み聞かせをしています。

ある時、読み聞かせのため廊下で待っていたところ、先生と口論になっているお子さんがいました。しかし、私が読み聞かせのために入ると、お母さんが来たみたいに、おとなしく聞いていました。その子がどう思ったかはわかりませんが、印象に残っています。

(保高委員)

朝読書というものが毎朝行われていると思います。自分の娘が、今日は何を読もうかという感じで、映画の小説などを持って登校しています。

PTA内で、今話していることがありまして、PTA会議室が引っ越しするにあたって、片付けた物の中から、たくさんの古い本が出てきたため、その本をどうしようか動き出しています。学校にいらした方に譲ること等を考えていますが、もし手に取った方が転売してしまったときに、問題にならないのかをPTAで考えています。

(近藤担当課長)

図書に限らず、不要な学校の備品がたくさん出てきてまして、市役所の他の部署に活用できないか検討をし、なるべく廃棄しないように進めていこうとしています。心配されていることは、私たちが検討するにあたってもありまして、寄付されたものや補助金で買ったものはダメかなとか、そういった検討はしているところです。なるべく廃棄しないようにする形を考えているところです。

(松井委員)

町田市法人立保育園協会の代表として、出席させていただいていますが、保育園はたくさんありますので、自園の話になります。0歳児からお子さんをお預かりしておりますので、本に出会うきっかけというものが身近に感じられるところですが、保育園自体が小さく、色々工夫をしています。階段の踊り場のところに、毎月絵本を1冊置かせていただいでいて、読みたくなるようなコメントをのせて展示しています。2年くらい、毎月変えるようにしています。お迎えの時に、保護者の方がお子さんと一緒に座りながら、1冊を読んで帰るということが自然になってまいりました。

また、保育園ですので絵本が身近にあります。開園して16年経ちますが、まだまだ絵本が足りないですね。絵本って高いので、購入するとなると難しいんですが、ありがたいことに卒園された方が、子どもが大きくなったということで、古くなった絵本を下さったりしていて、とても助かっています。ただ、本の取り扱いについて、子どもたちが好きで読んでくれているのでうれしくはありますが、ボロボロになりやすく、補強してなるべく使うようにしていますが、図鑑は重たいので、持ち上げた時に破れてしまいます。うれしい悲鳴ではありますが、色々悩みがあるなあというところです。子育て推進課でやっていただいでる、マイ保育園の登録に来られる地域の方に、絵本をお渡しすると、すごく喜ばれています。

(長尾委員)

私は、図書館・児童館・コミュニティセンターなど、色々なところでおはなし会をしております。教育熱心な親御さんだと、2か月くらいのお子さんを連れていらっしゃいます。絵本の読み聞かせが始まると、凝視して聴いています。絵本というものは大事なんだなあと感じます。ただ、それが語りになりますと、とても人数が減ります。5分くらいの語りになると、子どもたちの集中力が持たないんです。絵本のようなビジュアルがないと難しいんだなあと感じています。

(福田(比)委員)

小学校は週に1回、各クラス図書があります。低学年は必ず週に1回、3～6年生については、担任の先生によって違いますが、ほぼ図書の時間は来てくださっています。絵本の読み聞かせ、図書の返却と貸出、図書室の本を読むことをされています。図書室・絵本室で本を読む習慣が低学年の頃からついていると、6年生になると、しーんとして本を読んでいます。やっぱり、映画になった漫画などを読んでいることが多くて、私たちが読んでいた名作文学のようなものはなかなか手に取らないです。子どもたちはビジュアルから入るので、同じ本であっても、かわいい表紙の本等を選んでいきます。図書室での図書の時間で子どもたちしかわかりませんが、図書室にいるときだけでも読んでくれたらなあと思っています。

(福田(有)委員)

学校だと強制的にスマホから離れますので、図書館という場で本に触れあうという、重要な機会を得られます。しかし、学校の外の子どもたちは、スマホを持っているので、スマホが見たくなります。また、TiktokやTwitterに慣らされているので、支援の合間の読み聞かせは、聴いてはくれますが、途中で飽きてしまいます。それでも、そういった機会はなくしてはいけないものですので、退屈そうにはしていますが、カリキュラムに入れたりしています。

不登校の子どもたちは教育支援センターに行くと思いますが、そこに図書室というのはあるんでしょうか。

(近藤担当課長)

ないです。

(福田有美子委員)

教育支援センターに行った時に、本と出会える場所があるのは大事なのかなと思いました。均等な機会があることが大事なことだと思いますので、教育支援センターに図書室とかあるといいと思います。

電子書籍は、みんなスマホを持っていますので、本に出会う窓口になると考えています。

◎その他

(中嶋委員長)

情報交換の時間は、以上となります。ありがとうございました。最後に「その他」になります。事務局からお願いします。

(事務局)

次回の会議ですが、7月中旬から8月上旬頃の開催を考えています。会議日程が近くなりましたら、改めてご連絡をさせていただきます。

議題としては、

- ① 「第四次町田市子ども読書活動推進計画」の2024年度取組結果及び2025年度取組予定の報告
 - ② 「第五次町田市子ども読書活動推進計画」の策定状況
- 以上の2点となります。事務局からは以上となります。

(中嶋委員長)

それでは本日の会議は以上となります。

皆さま、寒いですのでお気をつけてお過ごしください。

本日は、どうもありがとうございました。